### 平成27年度当初予算市長復活要求(査定)総括票

別紙1

(単位:千円)

		26年度現	計予算額	i	27年度:	当初財i	ひ課長!	内示額		274	F度当	切財務部	部長復	活内示	額	27年	度当初	刀予算で	<b></b> 長復	舌要求	額		市	長復活	(里1) 査定額	立:千円 1	)	$\overline{}$	行政
事	業名		一般財源		額 国支出金							府支出額		その他	一般財源							原 総 額 国支出金 府支出額 起 債 その他 一般財			一般財源	頁	経営計画		
1	東鳥取109号線道路整備事業		2,180		0				0	(					0						5,280				4,500		500		
2	雨水対策事業	C	) (		0				0	(					0	10,474					10,474	0					0	2	
3	河川長寿命化計画策定事業	C	) (	)	0				0	(					0	20,110					20,110	0					0	3	拡大
4	黒田地区水路改修事業費	C	0		0				0	(					0	4,640					4,640	4,640					4,640	4	
5									0						0						0						0		
6									0						0						0						0		
7									0						0						0						0		
8									0						0						0						0		
9									0						0						0						0		
10									0						0						0						0		
計		2,180	2,180		0 0	0	0	0	0	(	0	0	0	0	0	40,504	0	0	0	0	40,504	9,640	0	0	4,500	0	5,140		

<sup>※</sup>行政経営計画査定欄には、「平成27年度行政経営計画に係る事務事業の取組方針(案)について」の政策的査定結果を記入して下さい。

# 平成27年度当初予算 市長復活要求(査定)書

別紙2

(目名) 道路新設改良費

(細目名)東鳥取109号線道路整備事業費 (事業名)東鳥取109号線道路整備事業

(単位:千円)

	総額		財	京 7	勺 訳	Į	査 定	総額		財	源 内	訳	
	心 食	国支出金	府支出金	起債	その他	一般財源	且	心 食	国支出金	府支出金	起債	その他	一般財源
平成25年度決算額						0							
平成26年度当初予算額	2,180					2,180		5,000			4,500		500
平成26年度現計予算額	2,180					2,180							
平成27年度当初要求額	10,413					10,413							
平成27年度当初財政課長内示額	0					0	连级右	<b>負担行為</b>			千円(	年度~	年度)
平成27年度財務部長復活內示額	0					0	惧伤足	2担11点			十口(	<b>平</b> 及~	牛皮/
平成27年度復活要求額	5,280					5,280							

事業内容	予 算 要 求	. 内容	
(目的) 第二阪和国道整備の未整備部分(約10m)の道路整備を 行うものである。 (概要)	東鳥取109号線道路整備に伴う工事請負費 ・ 土工 、コンクリート構造物工 舗装工 A=150㎡	部長復活要求額 部長内示 市長復活要求額	4,320千円 0千円 4,320千円
<ul><li>・道路整備事業(L=10m) に伴う工事</li><li>・ パ に伴う鑑定委託</li><li>・ パ に伴う用地購入</li><li>(根拠法令)</li></ul>	東鳥取109号線道路整備に伴う鑑定委託料 ・鑑定委託 一式	部長復活要求額 部長内示 市長復活要求額	313千円 0千円 313千円
道路法  「復活理由」 第二阪和国道整備に伴う市道の拡幅整備を計画していたが、道路幅員拡幅による協力が得られなかった部分(約10m)が未整備となり、緊急車輌通行に支障を来す状況である。 また、現状道路は道路の凹凸が多く幅員も狭いため、改めて自然田第3地区自治会より、生活用道路として整備の要望が提出されたため、復活要求をするものである。	東鳥取109号線道路整備に伴う用地購入費 ・ 用地購入 一式	部長復活要求額 部長内示 市長復活要求額	647千円 0千円 647千円

# 平成27年度当初予算 市長復活要求(査定)書

別紙2

(目名) 河川総務費

(細目名)河川改修事業費

(事業名) 雨水対策事業

(単位:千円)

	総額		財	原 7	引 訳		査 定	総額	Ŧ.	財	源内	訳	
	心的	国支出金	府支出金	起債	その他	一般財源	且化	. 形心 台	国支出金	府支出金	起債	その他	一般財源
平成25年度決算額						0							
平成26年度当初予算額						0		(					0
平成 26 年度 現計予算額						0							
平成27年度当初要求額	11,608					11,608							
平成27年度当初財政課長內示額	0					0	債務負	5 +o <= +	<u>.</u>		千円(	年度~	年度)
平成27年度財務部長復活內示額	0					0	貝份戶	₹12177	ਰ 		十口(	<b>平</b> 及~	+ 及)
平成27年度復活要求額	10,474					10,474							

平成27年度復活要求額 10,474	10,474		
事業内容	予算要求	内容	
(目的)			
平成28年度雨水管整備事業に伴う長寿命化計画策定に	雨水管情報管理システム構築業務委託料	部長復活要求額	4,300千円
向け、その原資となる台帳作成等を行う。		部長内示	0千円
また、自然田地区の通学路の安全対策として、既設水路	・雨水管情報管理(台帳)システム構築業務	市長復活要求額	4,300千円
の上に鉄板を敷設する。			
(概要)		1	
・雨水管情報管理(台帳)システムの構築業務	雨水対策検討業務委託料	部長復活要求額	3,984千円
・雨水被害地域の検討業務		部長内示	0千円
・自然田地区の既設水路鉄板敷設工事	・雨水被害地域の検討業務	市長復活要求額	3,984千円
(根拠法令)			
下水道法 及び 阪南市法定外公共物管理条例	4 60 14 1910# Ad 1 4	+n = /-><	0.100 ₹ ⊞
[復活理由]	自然田地区側溝鉄板新設工事	部長復活要求額	2,190千円
・国(財務省)からの要請である「公共施設等総合管理	ᅋᇃᆔᅪᄱᄼᄮᆛᇊᆉᆒ	部長内示	0千円
計画」(インフラ長寿命化計画)は2016(平成28)年度ま	•既設水路鉄板敷設工事	市長復活要求額	2,190千円
でとなっている。最終年度の平成28年度に長寿命化策			
定を行うには、前年度の平成27年度に管路調査を行い			
台帳を作成する必要がある。			
・最近、ゲリラ雨が頻繁に起こる中、雨水管整備が遅れ			
ている状況で、上流部側の宅地開発により田地が減少			
し、保水能力が低下している。その原因により、雨水の			
行き場がなくなり、下流側での宅地等が深刻な浸水被			
17と場がなくなり、下加関での七地寺が深刻な及水板 害となっている。			

・自然田地区の安全な通学路を確保する。

### 平成27年度当初予算 市長復活要求(杳定)書

別紙2

(目名) 河川総務費

(細目名)河川長寿命化計画策定事業費(事業名)河川長寿命化計画策定事業

(単位:千円)

	総額		財	原 7	勺 訳		査 定	2 総 2	額 -		財	源 内	訳	
	心 食	国支出金	府支出金	起債	その他	一般財源	III 사	二 形心 1	迂	国支出金	府支出金	起債	その他	一般財源
平成25年度決算額						0								
平成26年度当初予算額						0			0					0
平成 26 年度 現計予算額						0								
平成27年度当初要求額	21,600					21,600								
平成27年度当初財政課長内示額	0					0	连级	負担行	<u>.</u>			千円(	年度~	年度)
平成27年度財務部長復活內示額	0					0	貝務」	貝担1丁	舟			十口(	<b>平及~</b>	平及)
平成27年度復活要求額	20,110					20,110								

#### (目的)

平成28年度河川整備事業に伴う長寿命化計画策定に向け、その原資となる台帳作成等を行う。

容

#### (概要)

河川施設の台帳作成、施設点検調査等

### (根拠法令)

河川法

#### [復活理由]

国(財務省)からの要請である「公共施設等総合管理計画」(インフラ長寿命化計画)は2016(平成28)年度までとなっている。最終年度の平成28年度に長寿命化策定を行うには、前年度の平成27年度に河川台帳を作成する必要があるため、復活要求をするものである。

河川長寿命化計画策定事業に伴う施設調査業務委託

部長復活要求額 20,110千円 部長内示 0千円 市長復活要求額 20,110千円

内 容

既設雨水管の台帳作成、管路情報入力等

予 算 要 求

部課名 事業部 土木管理室

\_要求P 39 \_ 査定P 3

# 平成27年度当初予算 市長復活要求(査定)書

別紙2

(目名) 河川総務費

(細目名)黒田地区水路改修事業費 (事業名)黒田地区水路改修事業

(単位:千円)

	総額		財	京 7	为 訳		查:	定総	額		財	源 内	訳	
	心 食	国支出金	府支出金	起債	その他	一般財源	且,	化 心	싅	国支出金	府支出金	起債	その他	一般財源
平成25年度決算額						0								
平成 26 年度 当初予算額						0		4,640	40				4,640	
平成 26 年度 現計予算額						0		,						
平成27年度当初要求額	4,726					4,726								
平成27年度当初財政課長内示額	0					0	连级	A +0 4	- 4			千円(	年度~	年度)
平成27年度財務部長復活內示額	0					0	貝伤	負担行	」為			TD(	<b>平及~</b>	平皮)
平成27年度復活要求額	4,640					4,640								

事業内容		予算	要求	内容	
(目的) 黒田地区の浸水対策として、排水路工事を行う。	黒田地区水路改修工事 ・排水路工 L=38m			部長復活要求額 部長内示 市長復活要求額	4,640千円 0千円 4,640千円
(概要) 排水路工 L=38m					
(根拠法令) 阪南市法定外公共物管理条例					
「復活理由」 ・黒田地区の東側については、国道26号整備時に、水路の機能確保がされているが、宅地開発が進み、既設水路の排水能力に限界が生じ、たびたび浸水事象が発生している。浸水時には、緊急対応で、エンジンポンプで排水を行っているが、付近住民からは抜本的な対策を実施する要望が絶えないため、復活要求をするものである。					